

こじょうライブラリー

第 71 号
13 .4 .22
名古屋市高年大学
鯉城学園図書室報

〔読書の思い出〕

昨年四月、期待と不安の入り混じった気持ちで鯉城学園に入学してはや一年が過ぎようとしています。体育祭、文化祭など私にとっては、かなりハードな行事を皆さんに教えてもらい何とかクリアーできましてホッとしています。私は南区に住んでいる為、鯉城学園までバス、地下鉄合わせて一時間位かかります。この時間を読書タイムとして有意義に使っています。

私の読書の始まりは戦時中の小学生時代で講談社発行の「少年倶楽部」に連載されていた、田川水泡の漫画「のらくろ」だったと思います。犬の野良犬「黒吉」が猛犬連隊に入隊し大活躍して二等兵から最後は大尉になるまでのお話でした。戦争漫画ですが殺犬？のシーンは一度もなかったように記憶しています。これは、殺人や戦いはいけないことだと暗に反戦を訴えていたと思います。

少年時代には江戸川乱歩の「怪人二十面相」や南洋一郎の冒険小説、小松崎茂の空想科学小説などに胸躍らせて読んだものです。ちょっと色気づいた高校生のころ、にやにやしながら読んだ佐藤弘人の「はだか随筆」も懐かしい思い出です。

鯉城学園の図書館には、あらゆるジャンルの本が揃っています。私にとって夢のような宝の館です。OBになってからも大いに利用させてもらいたいと思っています。

(27期健康学科 古市 左近次)

〈1月～3月の図書室利用状況〉

	入室者数	貸出数
1年	428	372
2年	287	161
OB	592	610
合計	1307	1143

〈よく読まれている本〉

- ・海賊とよばれた男〈上・下〉 …百田 尚樹
- ・禁断の魔術 ガリレオ8 …東野 圭吾
- ・ソロモンの偽証〈1・2・3〉 …宮部 みゆき
- ・水のかたち〈上・下〉 …宮本 輝
- ・64(ロクヨン) …横山 秀夫
- ・七つの会議 …池井戸 潤

※ 投稿をお待ちしております。700字程度まで。事務室の 図書係までご連絡ください。

※ **1月から3月の新刊図書は裏面をご覧ください。**

新刊図書（1月～3月）

著者	タイトル	出版社
村上 龍	55歳からのハローライフ	幻冬舎
水野 敬也	夢をかなえるゾウ〈2〉	飛鳥新社
山本むつみ	八重の桜〈1〉	NHK出版
吉田 修一	路(ルウ)	文藝春秋
東川 篤哉	謎解きはディナーのあとで〈3〉	小学館
安部龍太郎	等伯 上	日本経済新聞
安部龍太郎	等伯 下	日本経済新聞
朝井 リョウ	何者	新潮社
黒田 夏子	abさんご	文藝春秋
大沢 在昌	冬芽の人	新潮社
宮部みゆき	桜ほうさら	PHP研究所
中村 祐輔	これでいいのか、日本のがん医療	新潮社
曾野 綾子	不幸は人生の財産	小学館
朝日新聞社	プロメテウスの罫〈3〉新たなる真実	学研パブリッシング
海堂 尊	輝天炎上	角川書店

鯉城会図書ボランティアの皆様からの寄贈 新刊図書（1月～3月）

著者	タイトル	出版社
莫 言	蛙鳴(あめい)	中央公論新社
伊坂幸太郎	残り全部バケーション	集英社
曾野 綾子	この世に恋して—曾野綾子自伝	ワック
瀬戸内寂聴	月の輪草子	講談社
葉室 麟	螢草	双葉社
伊集院 静	別れる力—大人の流儀〈3〉	講談社
養老 孟司	庭は手入れをするもんだ—養老孟司の幸福論	中央公論新社
加瀬 英明	相手が悪いと思う中国人 相手に悪いと思う日本人	ワック
浅田 次郎	かわいい自分には旅をさせよ	文藝春秋
瀬戸内寂聴	切に生きる	扶桑社
阿刀田 高	源氏物語を知っていますか	新潮社
湊 かなえ	望郷	文藝春秋
枅野 俊明	禅が教えてくれる美しい人をつくる「所作」の基本	幻冬舎
中脇 初枝	きみはいい子	ポプラ社
川村 元気	世界から猫が消えたなら	マガジンハウス
プロイス, マーギー	ジョン万次郎—海を渡ったサムライ魂	集英社
立川談四楼	談志が死んだ	新潮社
村山 斉	宇宙になぜ我々が存在するのか	講談社
浅田 次郎	一路〈上〉	中央公論新社
浅田 次郎	一路〈下〉	中央公論新社